

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ



2025年2月14日

各位

株式会社T & Dホールディングス
代表取締役社長 森山 昌彦
(コード番号：8795 東証プライム)

海外関連会社における評価性損失等の計上に関するお知らせ

T & D保険グループの株式会社T & Dホールディングスは、2025年3月期第4四半期連結会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）において、下記のとおり海外関連会社における評価性損失等を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 海外関連会社における評価性損失等の内容

当社持分法適用関連会社であるバミューダ籍保険持株会社 FGH Parent, L.P.（以下「フォーティテュード社」）の第4四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、主に米国金利上昇等に伴い会計上の一時的な評価性損失等を計上する見込みとなりました。当社の第4四半期連結会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）において、この評価性損失等を含め同社にかかる持分法による投資損益として△305億円程度を計上する見込みとなります*。

なお、当社グループではグループの経営実態を表す当社独自の指標として、親会社株主に帰属する当期純損益に対し、市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益や負債内部留保の超過繰入（戻入）額を調整した「グループ修正利益」を導入しております。

フォーティテュード社にかかる持分法によるグループ修正利益相当額として、当社の第4四半期連結累計期間（2024年4月1日～2025年3月31日）において160億円程度の利益を計上する見込みとなっております。

*フォーティテュード社の決算日は12月末であり、同社の第4四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）の損益は、当社第4四半期連結会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）に反映されます。

2. 2025年3月期業績予想への影響

本日付ニュースリリース「2025年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました2025年3月期業績予想には、上記の一時的な評価性損失等を織り込んで算出しております。

(参考) 米国10年国債利回り

2024年6月末	2024年9月末	2024年12月末
4.343%	3.802%	4.573%

以上

【お問合せ先】株式会社T & Dホールディングス 広報課

(TEL : 03-3272-6115 / メールアドレス : tdhd.kouhou@td-holdings.co.jp)